

令和5年8月16日

一般社団法人広島県医師会会長様
一般社団法人広島県病院協会会長様
一般社団法人広島県臨床検査技師会会長様

広島県健康福祉局長
〒730-8511 広島市中区基町10-52
新型コロナウイルス感染症対策担当

広島県におけるバンコマイシン耐性腸球菌（VRE）の地域流行及び院内感染防止対策
の徹底について（通知）

本県の感染症対策の推進については、日頃から御協力をいただき厚くお礼を申し上げます。

このことについて、本県の行った調査において、2020年7月から2021年12月までに複数の医療機関で検出されたバンコマイシン耐性腸球菌（VRE）の大半が Sequence Type（ST）80 であることが判明し、同一由来株の地域流行が示唆されました（病原微生物検出情報 Vol.43 No.8 p191-193, 2022）。その後、広島市の調査で、2023年4月までに検出された VRE もほとんどが ST80 であることが判明しています。

については、複数の医療機関等の間で VRE が伝播しているおそれがあること及び感染防御機能の正常な患者は VRE が腸管内に定着しても無症状のまま長期間にわたって排菌し続けることを念頭に、院内感染防止対策及び転院先等との情報共有をより一層徹底するよう、貴会会員への周知をお願いします。

なお、院内感染対策については、「医療機関における院内感染対策について」（平成26年12月19日医政地発1219第1号厚生労働省医政局地域医療計画課長通知）を参考にし、保菌も含めて1例目の発見をもって、アウトブレイクに準じた厳重な感染対策を実施していただくよう、併せて周知をお願いします。

《院内感染防止対策等》

- ・ 標準予防策、特に手指衛生を適切に実施する。
- ・ 患者の介護及び処置の際、便、尿、ガーゼ、喀痰、膿等の処理に特に留意し、手指、医療機器等が汚染されないよう注意する。
- ・ リスク評価に基づき、分離・同定試験及び薬剤感受性試験を実施し、監視（サーベイランス）を行う。
- ・ VRE 検出時における院内の感染症対策部門への報告及び VRE 感染症患者発生時における感染症法第12条第1項に基づく届出を遵守する。

担当 感染症対策グループ
電話 082-513-3079（ダイヤリン）
（担当者 増田）